

2023年度石橋財団国際交流油画奨学生 募集要項

短期派遣(2ヶ月)、長期派遣(6ヶ月)プログラムにチャレンジする学生を募集します。
応募ができるのは、1人1つの派遣プログラムです。各自のプログラムに添った派遣プログラムを選んでください。

[募集対象]

短期派遣〈2ヶ月まで〉

募集人数:5名程度

海外の大学機関やアート施設において、アートプロジェクトへの積極的な参加や、滞在する国々の特性を活かした研究・創作活動ができる学生。

[応募資格]

- ・2023年度現在、東京藝術大学油画学部2年生～4年生、油画大学院修士・博士課程に在籍中の学生(留学生を除く)。
- ・2021年、2022年、2023年3月の卒業生・修了生で、2023年度現在、海外研修中または2023年度派遣期間での海外研修を予定している方。
- ・滞中に支障のない語学力を有すること。
- ・東京藝術大学の芸術文化活動の発展に貢献できること。
- ・心身ともに健全であること。
- ・個人による応募のみとし、グループによる応募は不可。
- ・奨学生に決定した場合、必ず海外旅行保険に加入し、保険内容がわかるコピーを渡航前に提出すること。
※既に留学中の学生、卒業生・修了生を除く。
- ・これまでに一度も本奨学金を受けていない学生
※2023年度に東京藝術大学大学院(修士/博士)在籍、2022年度以前に学部生として本奨学金を受けた学生を除く。

[派遣期間]

2023年7月31日—2023年9月30日の内
2ヶ月間以内

[支援内容] ※奨学生の人数や渡航先の物価に応じて奨学金額は変動します

- 短期派遣＝渡航費※1 + 活動支援金※2 + 海外旅行保険加入補助金※3
- 長期派遣＝渡航費※1 + 活動支援金※2 + 海外旅行保険加入補助金※4

- ※1 居住地より直近の国際空港から研修地直近の国際空港までの往復航空券(エコノミークラス/購入時の最安値) 上限12万円(12万円を越える場合、差額は自己負担となります)。
- ※2 滞在先の物価に応じて金額を決定し、支援します。(1ヶ月につき、日本での10万円程度の金額)
- ※3 海外旅行保険加入補助金:1万円
- ※4 海外旅行保険加入補助金:2万5千円

[応募方法・募集期間]

募集告知メールに添付されている応募用フォーマットに記入のうえ、
〆切期日までに「石橋財団国際交流油画奨学制度」公式Webサイト上の応募フォームから提出すること。

募集期間:2023年5月19日[金]—2023年6月5日[月]

派遣者決定:2023年6月中を予定

※フォーマットへの記入には、最新のAdobe Readerが必要です。予め準備しておいてください。
※6月5日[月]23時59分をもって応募を締め切ります。応募期間外に提出したもの、指定する方法以外で提出したものは、審査対象外となります。
※選考結果に関わらず、藝大メールアドレス(s学籍番号@fa.geidai.ac.jp)宛にお知らせしますので、藝大メールは必ず使用できるようにしておいてください。

東京藝術大学 | 美術学部・大学院美術研究科 | 油画

油画学生のための国際交流奨学プログラム

石橋財団 国際交流油画奨学生 募集案内 [2023年度]

ISHIBASHI Foundation
GEIDAI Oil Painting Department
Traveling Scholarship

[公式ウェブサイト]



[お問合せ先]

東京藝術大学美術学部油画教員室
Tel 050-5525-2144
[公式ウェブサイト]
石橋財団国際交流油画奨学制度
<http://ishibashi-oil-tsp.geidai.ac.jp/>



公益財団法人
石橋財団

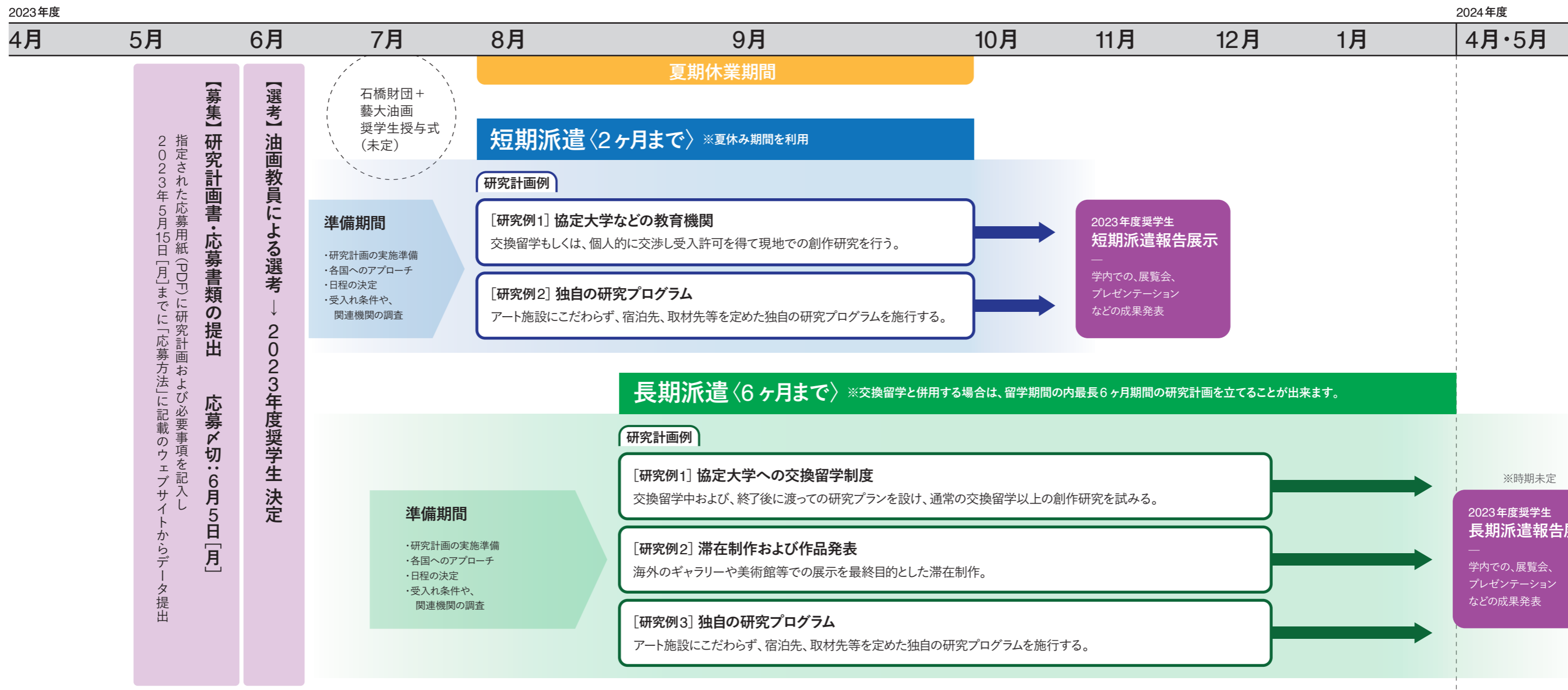
SCHOLARSHIP 石橋財団国際交流油画奨学生とは――

本学の交換留学制度を利用した油画の学生の海外留学や、夏休み期間を利用した海外アート機関等への訪問、そのための渡航費や現地での活動資金などを援助する、油画独自のプログラムです。

HOW TO APPLY 応募の流れ

募集要項と応募フォーマットは、募集開始時期に、油画学生全員に対しメーリングリストで配布します。各自この要項をよく読み、所定の提出フォームから記入済みの応募フォーマットを提出してください。メーリングリストは、原則として藝大メールアドレス宛にのみ送信されますので、予め藝大メールを受信できるようにしておいてください。油画教員による選考の後、奨学生を決定します。また、プログラム終了後には、学内にて、展覧会、プレゼンテーションなどの成果発表を行って頂きます。

2023年度プログラムスケジュール



POINT 石橋財団国際交流油画奨学生制度を利用して海外へ行く

長期派遣、短期派遣、いずれの派遣でも実現可能な研究計画および渡航先を設定し、本プログラムに応募することができます。応募の際には、応募資格を満たし、現地での創作研究計画を提示することが必要です。また、滞在先の確約およびアポイントが取れていることが必須です。

▶ 夏休みを利用して休学せずに海外へ行く

大学の夏期休業期間を利用し、短期派遣（2ヶ月まで）の計画をたて、本プログラムに応募することができます。休学をしないので、同学年の後期、通常授業開始までに帰国できます。

▶ 交換留学制度と併用する

東京藝術大学の交換留学が決定している場合は、本プログラムを併用することができます。交換留学中の、近隣国／都市および近隣のアート施設などへの短期滞在や、留学期間後の自己研究などを計画することで、交換留学期間の創作研究をより深めることができます。また、通常藝大の交換留学では受けられない金銭的支援を、本プログラムを併用することで受けることができます。

FOR EXAMPLE これまでの奨学生の場合 ※活動支援金は、滞在先の物価に応じて金額を決定します。

例1) 奨学生Aさん [2018年度 短期派遣 (2ヶ月)] 渡航地域: 北米 支給金額: 渡航費+活動支援金 = 約 35万円

例2) 奨学生Bさん [2018年度 長期派遣 (6ヶ月)] 渡航地域: アジア 支給金額: 渡航費+活動支援金 = 約 62万円